



## 平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 東亜合成株式会社

コード番号 4045 URL <http://www.toagosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 太

問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長

(氏名) 根本 洋

TEL 03-3597-7215

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	110,981	△0.6	8,986	△19.1	9,475	△18.6	6,070	△18.7
25年12月期第3四半期	111,701	2.4	11,104	7.2	11,644	8.9	7,470	12.4

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 7,599百万円 (△33.1%) 25年12月期第3四半期 11,358百万円 (68.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	23.04	—
25年12月期第3四半期	28.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	196,086	152,644	75.6
25年12月期	193,086	148,148	74.4

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 148,150百万円 25年12月期 143,721百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年12月期	—	6.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,000	1.9	14,000	△3.5	14,400	△6.2	9,400	△2.1	35.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	263,992,598 株	25年12月期	263,992,598 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	595,282 株	25年12月期	501,584 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	263,451,223 株	25年12月期3Q	263,588,339 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### (ア) 当第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日から平成26年9月30日まで）における当社グループの業績は、売上高は1,109億8千1百万円（前年同期比0.6%減収）、営業利益は89億8千6百万円（前年同期比19.1%減益）、経常利益は94億7千5百万円（前年同期比18.6%減益）、四半期純利益は60億7千万円（前年同期比18.7%減益）となりました。

#### (イ) セグメント別の業績

##### ①基礎化学品事業

苛性ソーダおよび無機塩化物は、原燃料価格の高止まりに対し、製品価格の是正が遅れたとともに、総じて販売数量も減少し、低調に推移しました。無機高純度品は、主力の半導体向けを中心に販売数量が増加し、堅調に推移しました。硫酸および工業用ガスは、全般的に需要が底堅く、前年同期並みで推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は328億8千8百万円（前年同期比2.9%減収）となりました。

営業利益は、苛性ソーダおよび無機塩化物において製品価格是正が遅れたとともに、販売数量が減少したことにより、20億4千6百万円（前年同期比27.8%減益）となりました。

##### ②アクリル製品事業

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、原燃料価格の上昇に対応した製品価格の是正に努めたものの、当連結累計期間後半にかけて販売数量が減少し、低調に推移しました。アクリル系ポリマーは全般的に需要が底堅く、堅調に推移しました。高分子凝集剤は、競争の激化により販売数量が減少し、低調に推移しました。光硬化型樹脂は、全般的な需要の低迷を受けて販売数量が減少し、低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は441億2千8百万円（前年同期比1.5%増収）となりました。

営業利益は、原燃料価格の上昇に加え、設備投資に伴う償却費の増加等により収益が圧迫され、31億1百万円（前年同期比36.2%減益）となりました。

##### ③機能製品事業

接着剤は、一般用瞬間接着剤の販売数量が増加したとともに、工業用も携帯端末向けを中心とした機能性接着剤の需要が底堅く、順調に推移しました。建築・土木製品は、建築補修材の需要が堅調だったものの、地盤改良剤の需要が落ち込み、前年同期並みで推移しました。無機機能材料およびエレクトロニクス材料は、全般的に販売数量が低迷し、低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は124億3千2百万円（前年同期比0.6%減収）となりました。

営業利益は、一般用瞬間接着剤の販売数量が増加したことに加え、機能性接着剤の製造拠点を高岡工場に統合したことによる合理化効果等もあり、27億7千9百万円（前年同期比11.8%増益）となりました。

##### ④樹脂加工製品事業

管工機材製品は、当連結累計期間後半にかけて民需を中心に需要が低迷したものの、販売価格を是正したことにより堅調に推移しました。ライフサポート製品およびエラストマーコンパウンドは、全般的に販売数量が減少し、低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は190億5千9百万円（前年同期比1.2%減収）となりました。

営業利益は、製品価格の是正により収益が改善した効果等により、9億9千8百万円（前年同期比32.9%増益）となりました。

##### ⑤その他の事業

新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業などにより構成される当セグメントは、売上高は24億7千3百万円（前年同期比3.2%減収）、営業損失は1千3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

総資産合計は、株式市況の回復により「投資有価証券」などが増加しましたため、前連結会計年度末に比べ30億円、1.6%増加し、1,960億8千6百万円となりました。

負債合計は、法人税等の納付により「未払法人税等」が減少しましたため、前連結会計年度末に比べ14億9千5百万円、3.3%減少し、434億4千2百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益の計上により「利益剰余金」が増加しましたため、前連結会計年度末に比べ44億9千5百万円、3.0%増加し、1,526億4千4百万円となり、自己資本比率は75.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年7月30日に公表した予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,029	14,907
受取手形及び売掛金	43,028	41,664
有価証券	23,000	22,500
たな卸資産	15,795	17,655
繰延税金資産	1,411	619
未収還付法人税等	194	969
その他	1,385	1,959
貸倒引当金	△70	△38
流動資産合計	101,774	100,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,982	19,952
機械装置及び運搬具（純額）	18,091	24,372
土地	17,801	17,804
その他（純額）	10,025	4,863
有形固定資産合計	65,901	66,992
無形固定資産		
のれん	28	21
その他	786	634
無形固定資産合計	815	655
投資その他の資産		
投資有価証券	19,092	21,378
その他	5,572	6,878
貸倒引当金	△70	△54
投資その他の資産合計	24,595	28,201
固定資産合計	91,311	95,849
資産合計	193,086	196,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,735	16,008
短期借入金	7,238	6,906
未払法人税等	2,269	338
引当金	19	512
その他	9,064	8,023
流動負債合計	34,327	31,789
固定負債		
長期借入金	5,861	6,259
退職給付引当金	313	287
役員退職慰労引当金	20	20
その他	4,415	5,085
固定負債合計	10,610	11,652
負債合計	44,938	43,442
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,886	20,886
資本剰余金	16,798	16,798
利益剰余金	100,790	103,962
自己株式	△178	△220
株主資本合計	138,296	141,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,424	5,384
為替換算調整勘定	1,000	1,338
その他の包括利益累計額合計	5,425	6,722
少数株主持分	4,426	4,494
純資産合計	148,148	152,644
負債純資産合計	193,086	196,086



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	111,701	110,981
売上原価	82,412	84,311
売上総利益	29,288	26,670
販売費及び一般管理費	18,183	17,684
営業利益	11,104	8,986
営業外収益		
受取利息	29	30
受取配当金	268	290
持分法による投資利益	211	215
為替差益	78	35
固定資産賃貸料	108	137
その他	252	156
営業外収益合計	949	867
営業外費用		
支払利息	99	91
遊休設備費	96	98
環境整備費	64	54
その他	149	133
営業外費用合計	410	378
経常利益	11,644	9,475
特別利益		
補助金収入	222	25
受取補償金	124	—
特別利益合計	346	25
特別損失		
固定資産処分損	116	251
特別損失合計	116	251
税金等調整前四半期純利益	11,874	9,249
法人税等	4,190	2,967
少数株主損益調整前四半期純利益	7,684	6,281
少数株主利益	214	211
四半期純利益	7,470	6,070

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,684	6,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,564	959
為替換算調整勘定	1,110	358
その他の包括利益合計	3,674	1,317
四半期包括利益	11,358	7,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,045	7,367
少数株主に係る四半期包括利益	313	231

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	基礎化学 品事業	アクリル 製品事業	機能製品 事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	33,880	43,462	12,502	19,300	109,145	2,555	111,701	—	111,701
セグメント間の内部 売上高または振替高	27	82	349	3	463	5,686	6,149	△6,149	—
計	33,908	43,544	12,851	19,304	109,609	8,241	117,850	△6,149	111,701
セグメント利益	2,835	4,858	2,486	751	10,931	87	11,019	85	11,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	基礎化学 品事業	アクリル 製品事業	機能製品 事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	32,888	44,128	12,432	19,059	108,508	2,473	110,981	—	110,981
セグメント間の内部 売上高または振替高	33	74	385	13	507	5,500	6,008	△6,008	—
計	32,922	44,202	12,817	19,073	109,016	7,973	116,990	△6,008	110,981
セグメント利益または セグメント損失(△)	2,046	3,101	2,779	998	8,926	△13	8,912	73	8,986

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。